



みなみっ子

17号

学校教育目標

〇かしこく

〇やさしく

〇たくましく

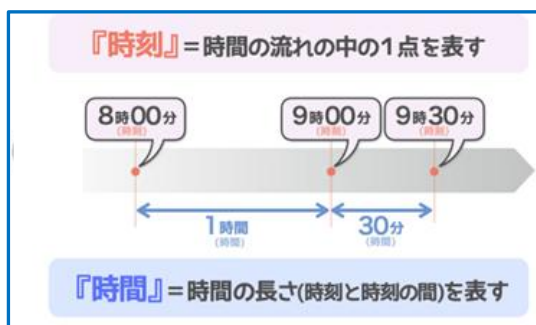
令和7年10月16日(水)

南城市立大里南小学校

文責 校長 與儀 毅

算数学習で学ぶ言葉について

私たちが日常で使っている言葉と、学習で使う言葉には、微妙な差があります。例えば、「時間」と「時刻」(2年生の算数)については、日常では曖昧な使い方になっていませんか？時間は主に時間の長さや期間を指し、時刻は特定の瞬間を指します。図で示すと下のようになります。



その他にも、直角と垂直についてもなんとなく一緒のように使っている場合があります。直角とは、2つの直線(面)が交わる時に作られる角度が90°であることを指します。一方、垂直は、2つの線(面)が交わる時、直角になる関係を指します。つまり直角は角度で、垂直は関係を表します。

このように学校で学習する言葉は定義がしっかりしています。そこをしっかりと理解することが学習の定着に大きく関わってきます。

学校の授業においてもしっかり理解を深めますので、ご家庭でも少し「言葉」についてこだわってみませんか？

5年生の環境学習(総合的な学習の時間)について



10月13日(月)スポーツの日に、JICA研修生(モルディブ、ミクロネシア、パプアニューギニア、サントメプリンチペ、トンガ)とエコホヌと、私たち学校の5年生の希望者(7名)とゴミ拾いと交流会を実施しました。

エコホヌさんは、知念海岸のゴミ拾いを毎週月曜日に継続に行っている小中高大の児童・生徒で、9月には5年生の総合的な学習の時間に講話をして頂いています。

エコホヌさんは海のゴミを減らしたいと願い、活動を行っていて、そのためにも陸地のごみを減らすことが効果的であるとのことで、私たち学校の5年生は学校周辺、特に饒波川付近のごみ拾いを実施しています。

当日はJICA研修生とは英語でのやり取りで、通訳も入りながら、ゴミ拾いや、一緒に昼食、互いの活動報告、そして「海の生き物を守るために私たちができること」について家、学校、まちのグループに分かれてディスカッションを実施しました。

ここで学んだことを、大里南小学校でも生かしていけるように5年生は取り組む予定です。

生成AIと将来の仕事について

ICTの技術は急速に進展していて、10年先も見通すことが難しい状況です。そのような中、子どもたちが将来つく仕事も大きな変化が予測されます。多くの仕事がAIにとってかわられるとの予測もあります。中には、「学習で知識を習得しなくてもPCで調べればいから、記憶する必要はない」とまで極端な論もあります。

その様な極端な論は間違いであり、これまで以上、知識は大切であり、より深い知識の理解が求められると文部科学省は捉えています。

これからは、ただ知っているだけの知識ではなく、知識相互の関連性や、新しい発想を産み出すことがこれから大切になります。生成AIに指示(プロンプト)ができるためにも幅広く、深い知識の理解が必要になります。

そのためにも、授業で取り扱う知識について深く学ぶことができればいいと思います。



8時までの登校について

8時までの登校ができていない児童が一部います。早寝・早起き・朝ご飯を定着させることで、8時までの登校がゆとりをもってできると思います！一日の学習のスタートがゆとりを持ってできるよう各家庭のご協力をお願いします！